



知的財産
マネジメント研究会 (Smips)

知財キャリア分科会 2005年度活動報告

2006年3月18日

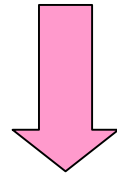
分科会オーガナイザー

上條 由紀子



知財キャリア分科会のねらい

- 知的財産の重要性が国をあげて叫ばれる昨今、**知的財産人材のニーズ**が高まってきている。



- 新卒の学生や転職でキャリアアップを考えている方々、これまで知的財産には直接関心を持たなかった方々が、「**知的財産**」の**知識**を習得し、知的財産を通じてご自身の**キャリア**を積みみたい、広がりを持たせたい、自分のもつコアスキルに知的財産に関する知識を加えることで**キャリアアップ**につなげたい、知財業界で活躍してみたい、と考えるようになってきた。

2006/3/26

知財キャリア分科会のねらい

- 知財キャリア分科会では…

- ・知的財産に関連する職業や職場としてはどのような場があるのか？
- ・知的財産に関わる仕事内容としては具体的にどのようなものがあるか？
- ・知的財産の業界でキャリアを積むために必要なスキルとは？
- ・知的財産の仕事に必要なスキル等は、どこで学ぶことができるのか？

- 既に知財の仕事に携わり長年ご経験積まれてきた「知財人」、現に知財キャリアを積みながら日々頑張っている若手～中堅の「知財人」の方々に、上記のようなテーマで、現在の**知財のお仕事**、ご自身の**経験**や**人生観**、**知財キャリア**に対する考え方等をフランクにお話頂き、参加者を交えたディスカッションを通じて、知財キャリアについて学び、気づきを得られる分科会にしていくことがねらい。

知財キャリア分科会 - 2005年の活動報告



- 第1回(2005年4月23日)
- ゲスト:若村正人氏 (株)富士通研究所 基盤技術研究所 新材料研究部 主任研究員、東京大学先端科学技術研究センター、協力研究員)
- テーマ:「**ヒドロキシアパタイト研究と知財**」
- 主な内容:企業において新機能性材料の研究開発に従事しながら、自らの研究テーマである「ヒドロキシアパタイトへの新機能性付与技術」への思いいれ、光クリエールフィルターの開発秘話、知財とのかかわりについて、語っていただいた。
- 印象深かった点:**こだわり続けることの大切さ。研究開発に対する真摯な姿勢。発明に対する思いいれと勇気。**



知財キャリア分科会 - 2005年の活動報告



- 第2回(2005年6月18日)
- ゲスト: 鮫島正洋氏 (内田・鮫島法律事務所 弁護士・弁理士)
- テーマ: 「**知財法務と知財ビジネス**」
- 主な内容: 鮫島氏のこれまでの活動実績をご紹介いただくとともに、「知財法務とビジネスの関連性」のお話を通じて、今後知財の道を歩む方々に対し、最先端の現場からのメッセージをいただいた。
- 印象深かった点: 「**もはや、知財は専門家の牙城ではない。知財を学ぼうとする人々に対し、そのビジネスアセットとしての意味づけは広く公開されるべきものである。**」

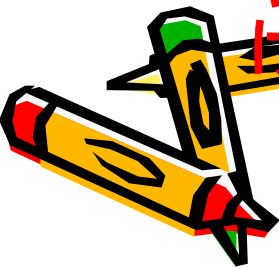


2006/3/26

知財キャリア分科会 - 2004年の活動報告

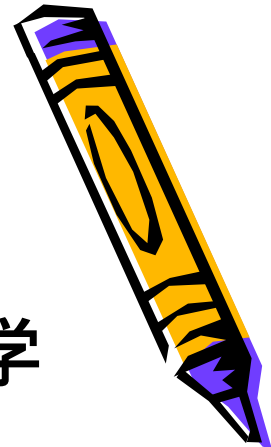


- 第3回(2005年7月16日)
- ゲスト:大坪和久氏(サイテックシステム有限会社取締役社長・パテントサロン管理人)
- テーマ:「知財キャリアいろいろ ~ 知財との出会い、別れ、そして再会~」
- 主な内容:メーカーでの知財実務、米国法律事務所駐在のご経験を生かし、個人事業としてサイテックシステムを創業なさったお話、さらに知的財産権専門サイト「パテントサロン」の立ち上げ秘話などを通じて、知財の道を目指す方々へのメッセージをいただいた。
- 印象深かった点:ハッピートライアングル、好きなことをやる、好きなことをやって、誰かが喜んだ時「掠り」を受け取る、継続は力なり。



2006/3/26

知財キャリア分科会 - 2005年の活動報告



- 第4回 (2005年10月15日)
- ゲスト: 隅蔵康一氏 (政策研究大学院大学 助教授)
- テーマ: 「最近の知財政策について ~ 知財キャリアとの関係を中心に ~」
- 主な内容: 隅蔵先生の知財キャリアについてご紹介いただき、「科学技術と社会をつなぐ部分に携わりたい」「情報を発信していくことが好き」といった想いを伺った。また、政策という観点からどのような知財人材が求められているのかについても、お話いただいた。
- 印象深かった点: 隅蔵先生のお人柄を再認識！
好きこそものの上手なれ。政策という観点の重要性。



2006/3/26

知財キャリア分科会 - 2004年の活動報告



- 第5回(2005年11月19日)
 - ・ ゲスト:高田 仁氏(九州大学大学院経済学研究院、助教授)
- テーマ:「私の知財キャリア ~ 多様な経験はどこかで必ず役に立つ! ~」
- 主な内容:大学院時代、留学やシリコンバレーでのご経験、コンサルティングファーム時代、CASTI時代のご経験、九州大学知的財産本部での業務、ビジネススクールでの講義などのお話を通じて、参加者の皆さんにメッセージをいただいた。
- 印象深かった点:なぜ? どうして? と思ったことをなおざりにしない。バランス感覚の重要性。多様な経験はどこかで必ず役に立つ。知財は使われてこそその知財。外国の人から多くを学び視野を広げることが大切。

2006/3/26



知財キャリア分科会 - 2004年の活動報告



- 第6回 (2006年1月21日)
 - ゲスト: 日野慎二氏 (株式会社パテントファイナンスコンサルティング 代表取締役社長)
- テーマ: 「知財ファイナンスの世界とアントレプレナーシップ」
- 主な内容: 銀行勤務時代、MIT留学時代、ジャパンデジタルコンテンツ勤務時代、ご自身の起業のご経験についてお話いただきながら、知財キャリアに対するお考えをお話いただいた。
- 印象深かった点: 誰も他の人がやっていないことをやる。ひとつの専門性だけでは限界がある。周辺分野を知ることで次のキャリアにつながる。MIT時代が自分を変えた。



2006/3/26

知財キャリア分科会アンケート結果



現在知財に関する仕事に関わっていますか？ YES 28名 NO 23名 (計53名)

NOの方は、将来知財に関わる仕事に就きたいですか？ YES 22名、NO 1名

知財に関わる仕事としてどんな仕事につきたいですか？

知財戦略、R&D戦略、知的財産の評価およびライセンス契約、技術移転、特許戦略コンサルティング、コンテンツプロデューサー、マーケッター、ライセンスアソシエイト、遺伝子の特許評価、特許・意匠のアドバイザー？ (経営企画の観点から)、企業の知財部において、発明の運用、発掘等、ライセンス契約、裁判対応業務など。



知財キャリア分科会アンケート結果

- 知財キャリア分科会で、今後講演を希望する講師は？

会計の方から知財に入られた方(会計士)

米国Patent attorneyの方

丸島儀一氏 (2名)

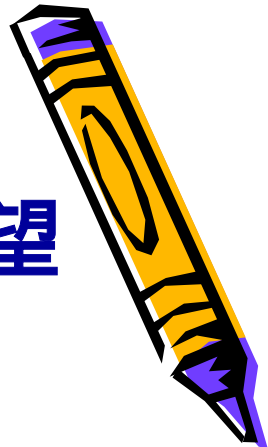
技術移転のお仕事をされていらっしゃる方

弁理士養成について理解の深い方

– 下坂スミ子氏

– 特許訴訟で代理人をなさった弁護士の方

竹田和彦先生 等々。。。



知財キャリア分科会 - 2006年の活動予定



- 2006年度も引き続き活動していきます！
- 原則、毎月開催とします！
- 来年度は、ゲスト講師の方の講演形式だけでなく、**参加者を交えた討論形式、パネルディスカッション形式、キャリアアドバイザー、人材紹介会社の方などの第三者のご意見も交えた討論会**など、さらに充実した内容を目指します。
- 知財キャリア分科会を共に盛り上げていただける、**オーガナイザー・サポーター**を募集中です。
- ゲスト講師としてお呼びしたい方の候補について、是非ご意見をいただきたくお願いいたします。



2006/3/26

知財キャリア分科会

2006年度も知財キャリア分科会を
どうぞよろしくお願いいたします！！

ご意見は

kamijo@dmc.keio.ac.jp

までお願いいたします。

2006/3/26

